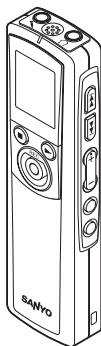
取扱説明書

デジタルボイスレコーダー

品番　ICR-B67

保証書付

お買い上げいただきましてありがとうございました。
正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に必ず取扱説明書をよくお読みください。
お読みになった後は“いつでも見られる所”に大切に保管してください。
なお、この取扱説明書は“保証書付”になっています。「お買い上げ日」、「販売店」などの記入を必ず確かめ、販売店よりお受け取りください。

お客さまメモ

お買い上げの際にご記入ください。
お問い合わせの時などに便利です。

品　番	ICR-B67
お買い上げ日	年　　月　　日
お買い上げの販売店名	電話（　　）　　－

もくじ

はじめに

安全上のご注意 3
　必ずお読みください 8
付属品の確認 9
各部のなまえ 10
お使いになるまえに 12
　電池の入れ方/
　交換方法 12
　電池残量表示 13

基本操作

基本操作 14
　電源を入/切にする 14
　誤動作を防止する
　（ホールド機能）............ 15
　イヤホンを使用する..... 16
　外部マイクを使用する.. 16
　日時を設定する 17

メニュー設定

メニューを設定する 20
　共通操作 20
　メニュー設定の一覧 22

操作方法

録音する.......................... 29
　録音をはじめる 29
　VAS：音声起動録音設定
　について 32
再生する.......................... 34
　再生をはじめる 34
　スキップ/サーチ
　について 37
　リピート再生について ... 39
消去する.......................... 41
　消去する....................... 41
表示する.......................... 46
タイマーを使用する 47
　アラームを設定する 47
　予約録音する 49
外部機器と接続する 53
　外部機器へ録音
　（バックアップ）する 53
　外部機器の音声を
　録音する....................... 54
　電話の音声を録音する .. 54

その他

故障かな?と思うまえに .. 55
よくあるご質問（Q&A） ... 58
フォルダとファイル
について 59
お手入れについて 60
主な仕様 61
保証書と
アフターサービス 62
お客さまご相談窓口 63
無料修理規定 69
索引 71

安全上のご注意

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。

安全のため必ずお守りください。

■ 絵表示について

製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよくご理解のうえ本文をお読みください。

⚠ **警告**	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ **注意**	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■ 絵表示の例

△	「注意（警告を含む）をうながす事項」を示します。
⃠	「してはいけない行為（禁止事項）」を示します。

本体について

警告

■ 分解・改造しない

分解禁止

本機を分解、改造しないでください。
火災、感電の原因となります。内部の点検および修理は、お買い上げの販売店にご依頼ください。

■ 運転中は使用しない

禁止

自動車、オートバイ、自転車などの運転をしながらヘッドホンやイヤホンなどを使用したり、細かい操作をしたり、表示画面を見ることは絶対におやめください。交通事故の原因になります。また、歩きながら使用するときも、事故を防ぐため、周囲の交通や路面状況に十分にご注意ください。

■ 内部に水や異物を入れない、また風呂やシャワー室で使用しない

水場禁止

水や異物が入ると火災や感電の原因になります。万一、水や異物が入ったときは、電池を抜き、お買い上げの販売店にご相談ください。

■ 大音量で長時間続けて聞きすぎない

禁止

ヘッドホンやイヤホンで聞くときに耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがありますのでご注意ください。
また、突然大きな音がでて耳を痛めることがありますのでボリュームは徐々に上げるようご注意ください。

■ 極端な温度条件のもとでは使用しない

禁止

結露などによる火災や感電の原因になります。温度が5℃以下、または35℃以上の場所では使用しないでください。
湿度の多い場所で使用しないでください。身に付けている場合は、汗による湿気で故障の原因となることがあります。
水ぬれや湿気で故障と判明した場合、保証の対象外となり、無料修理はできません。

■ 置き場所に注意

禁止

湿気、ほこりの多い場所や、油煙、湯気が当たる場所に置かないでください。火災、感電の原因となることがあります。
また、窓を閉めきった自動車の中や直射日光が当たる場所など温度が高くなる場所に放置しないでください。火災、故障の原因となることがあります。

注意

■ 電磁波の強い場所では使用しない

禁止

高圧ケーブルや携帯電話など、電磁波の強い場所やデバイスの近くでのメッセージ録音はノイズが入りますので避けてください。

■ クレジットカードなどをスピーカーに近づけない

注意

スピーカーには強力な磁石を使用していますので、時計、クレジットカード、磁気定期券、カセットテープ、ビデオテープなどの磁気テープは本体のそばに置かないでください。
磁気データが壊れて使用できなくなることがあります。

電池について

⚠ 注意

■ 電池は正しく入れる

注意

電池を入れるときはプラスとマイナスの向きに注意し、表示通りに入れてください。
間違えると電池の破裂、液漏れにより、火災、けがや周囲を汚損することがあります。

■ 乾電池は充電しない

禁止

乾電池は充電しないでください。乾電池の破裂、液漏れにより、火災、けがの原因となります。

■ ショートさせない

禁止

ネックレスなどの金属物といっしょにしないでください。
電池の液漏れや、発熱、破裂の原因になります。

■ 長時間入れたままにしない

禁止

長時間（1週間程度）使用しないときは電池を取り出しておいてください。
電池からの液漏れにより、火災、けが、周囲を汚損する原因となります。

■ 使用しているときに電池を抜かない

禁止

本体を使用しているときには電池を抜かないでください。
データが壊れたり、故障の原因になります。

■ 録音内容を消去するときは、電池残量の確認をする

録音内容を消去するには、電池残量表示を確認してください。消去の途中で電源が切れると、録音内容は消去できません。

録音中に電池残量表示の目盛りがなくなったら

すぐに録音をやめて新しい電池に交換してください。

電池が液漏れしたとき

液が本体内部に残ることがありますので、当社にご相談ください。液が目に入ったときは、失明の原因になりますので、目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で充分に洗い、ただちに医師に相談してください。液が身体や衣服についたときも、やけどなどの原因になりますので、すぐにきれいな水で洗い流し、皮膚に炎症などの症状がでたときには、医師に相談してください。

電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビに近接して使用すると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って、正しい取り扱いをしてください。

著作権について

放送やMD,CD,レコードその他の録音物の音楽作品は、音楽の歌詞、楽曲などと同じく、著作権法により保護されています。
あなたが録音したものは個人として楽しむなどの他は、著作権法上、権利者に無断で使用することはできません。

必ずお読みください

本機の使用中、万一何らかの不具合により、録音の失敗および録音内容(データ)の損失を防ぐために

1.録音前には必ず試し録音をしてください。

2.録音データを他の機器にバックアップしてください。

(バックアップ方法については53ページをご覧ください。)

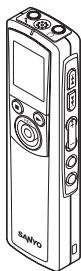
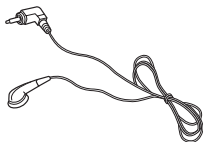
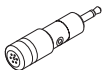
本機の使用中での不具合によるデータ損失や機会損失などの補償については、当社では責任を負いかねます。また、修理でのデータ消去を伴う事項が発生しても補償については、当社では責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

※ 本機はお買い上げ時に音声ガイドの設定が「On」になっていますので各種操作時には音声ガイドで案内します。以降、音声ガイドの音声を『』で表示しています。

※ 本書は製品開発に先がけて印刷されており、その後性能改善や操作性向上のため製品仕様の一部が変更となることがあります。その場合は製品自体の仕様が優先されます。

付属品の確認

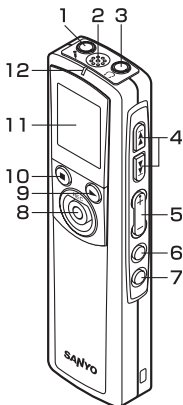
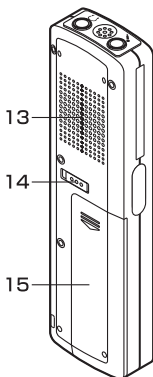
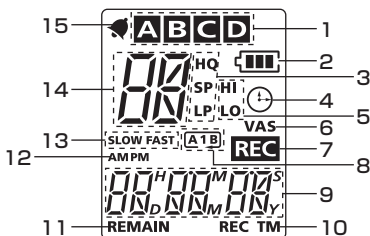
箱から出し、付属品がそろっているか確認してください。

● デジタルボイスレコーダー本体 1

● イヤホン 1

● 外部マイク 1

● 単4形アルカリ乾電池 1

● かんたん操作ガイド 1
● 本書（保証書付）.................................. 1

各部のなまえ

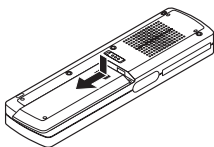
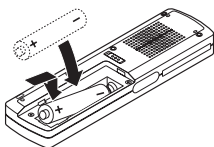
くわしくは、(　)内のページをご覧ください。

本体

1. マイク(🎤)端子(16ページ)
2. 内蔵マイク
3. イヤホン(🎧)端子(16ページ)
4. **スキップ/サーチ**(|◀◀、▶▶|)ボタン(17、37ページ)
5. **ボリューム**(＋、－)ボタン(35ページ)
6. **消去**ボタン(42ページ)
7. **フォルダ/リピート**ボタン(29、40ページ)
8. **録音/一時停止**(○)ボタン(30ページ)
9. **電源/再生**(▶)ボタン(14、35ページ)
10. **メニュー/停止**(■)ボタン(17、36ページ)
11. 液晶パネル(11ページ)
12. 録音LED(30ページ)
13. スピーカー
14. **ホールド**スイッチ(15ページ)
15. 電池ぶた(12ページ)

液晶パネル

1. フォルダ名表示（**A, B, C, D**）
2. 電池残量表示
3. 録音モード表示（**HQ, SP, LP**）
4. タイマー表示
5. マイク感度表示（**HI, LO**）
6. 音声起動録音（**VAS**）
7. 録音表示（**REC**）
8. リピート/A-Bリピート再生表示
9. 設定/再生時間表示など
10. 録音日時表示（**REC TM**）
11. 残り時間表示（**REMAIN**）
12. AM/PM表示
13. 再生スピード表示（**SLOW, FAST**）
14. 設定/ファイルNo.表示など
15. アラーム表示

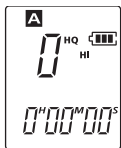
お使いになるまえに

電池の入れ方/交換方法

電源を入れた状態で電池の交換をしないでください。故障やファイルが壊れるおそれがあります。

1. 図のように電池ぶたを開けます。

2. 図のように極性を間違わないように電池を入れ、電池ぶたを閉めます。

3. 電池を入れると自動的に"dAtE"が点滅表示し、日時設定の画面が表示されます。日時を設定してください。

日時を設定するには、17ページ「日時を設定する」の手順 **3** から操作してください。

- 日時を設定しないときは、**メニュー/停止**ボタンを押して、停止状態にします。

録音データがない場合の停止状態

ちょっとこれを！

- 電池を交換すると日時がリセットされ、"dAtE"が点滅表示します。その場合は日時を再度設定してください。
  日時を設定するには、17ページ「日時を設定する」の手順 **3** から操作してください。

電池残量表示

電池残量は、液晶パネルの電池残量表示で確認してください。(連続録音されるときは電池残量を確認しながらおこなってください。)

[▮▮▮]：良好状態
[▮]：残量が少ない
[　]：電池交換時期(電池切れのときは、"LobAtt"表示後液晶パネル表示が消灯します。)
　『電池を交換してください』

※ 電池残量が少ないときや、電池切れのときは、新しい電池と交換してください。

ご注意

- マンガン・ニカド電池はご使用になれません。
- 電池は、温度が5℃〜35℃の環境でご使用ください。特に、夏の車内には放置しないでください。
- 使いきった電池は各地方自治体の指示(条例)に従って処分してください。
- 動作中に電池を抜くと、ファイルが壊れる可能性があります。
- 録音中、録音一時停止中に電池を抜くと、録音内容は保存されません。
- 付属の乾電池はモニタ用ですので、寿命が短いことがあります。

ちょっとこれを！

電池持続時間について(アルカリ乾電池)

- 連続録音時間［HQ時］・・・・・・・・・・・ 約8時間
- 連続再生時間［スピーカー再生時］・・ 約6時間

基本操作

ここでは、各部の基本的な使い方を説明します。本機を使用する前に必ずお読みください。

電源を入/切にする

電源/再生ボタンを押します。

電源が入り、電源を切る前に選択していたファイル番号と再生総時間が表示されます。(レジューム機能)
日時が設定されていない時は、日時を設定してください。
日時を設定するには、17ページ「日時を設定する」の手順 ***3*** から操作してください。

電源を切るときは、停止状態で**電源/再生**ボタンを2秒以上押します。日時を設定(17ページ)している場合、時間表示になります。

オートパワーオフ機能

- 電源が入った停止状態で、約15分間放置しておくと、自動的に電源が切れます。
- 録音一時停止中に、約15分間放置しておくと、録音していたファイルを作成した後、電源が切れます。

レジューム機能

電源を切る前に選択していたファイル番号と、再生を停止させた位置を記憶しています。次に電源を入れたときは同じ位置で停止していますので、続きから再生を開始することができます。

- フォルダを切り換えたり、電源が入っている状態で電池を抜くとレジューム機能は解除されます。

誤動作を防止する（ホールド機能）

録音または再生中などに誤ってボタンを押し、動作を中断してしまうことを防ぎます。

操作とはたらき	液晶パネル表示
1 ホールドスイッチを矢印の方向に切り換える 『ホールドオンです』 ● “On HOLd”と表示され、ホールド機能がはたらきます。 ● ホールド機能中に、操作ボタンを押すと、“On HOLd”と表示するだけで各ボタンは機能しません。	

操作とはたらき	液晶パネル表示
2 ホールドスイッチを矢印の反対方向に切り換える 『ホールドオフです』 ● “OF HOLd”と表示し、ホールド機能を解除します。	

ちょっとこれを!

● 本機をカバンやポケットに入れているときは、誤動作を防止するためにホールド機能を「On」にしておくことをおすすめします。

イヤホンを使用する

イヤホン( )端子に差し込んでください。イヤホンを差し込むと、スピーカーから音は出ません。

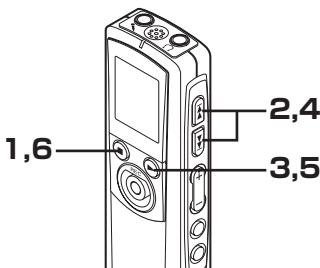
※ 本機ではリモコン付きなどの4極プラグ端子のステレオヘッドホンはご使用になれません。また、ステレオヘッドホンをご使用されても、音声はモノラルになります。

外部マイクを使用する

マイク( )端子に差し込んでください。外部マイクを差し込むと、内蔵マイクははたらきません。

※ 他メーカーの外部マイクを使用された場合、正常に録音ができない場合があり、当社では保証致しかねます。
なお、ステレオマイクをご使用されても、録音はモノラルになります。

日時を設定する

電池を交換したときや、アラーム機能・予約録音機能を使用するためには、本機の時計を合わせておく必要があります。また、録音を開始する前に、日時の設定・確認をおこなってください。

操作とはたらき	液晶パネル表示
1 **停止状態でメニュー/停止ボタンを2秒以上押す** 『ファイル分割モードです』 ● メニュー選択画面を表示します。	A HQ HI dIVIdE
2 **スキップ/サーチ(⏮ または ⏭)ボタンを押してdAtEを選択する** 『カレンダ設定モードです』	
3 **電源/再生ボタンを押す** ● 日時設定画面を表示します(西暦表示が点滅しています)。	A HQ HI 1 D 10 M 06 Y

操作とはたらき	液晶パネル表示
4 スキップ/サーチ(⏮ または ⏭)ボタンを押して西暦を設定する ● スキップ/サーチ(⏭)ボタンを押すと西暦(表示)が進み、スキップ/サーチ(⏮)ボタンを押すと西暦(表示)が戻ります。	
5 電源/再生ボタンを押す ● 西暦が決定し、次の月表示が点滅します。 ● 同様の操作で、月、日、12/24時間表示、時、分を設定します。最後に「分」を設定した後、**電源/再生**ボタンを押してください。 日時が設定されます。 🔈『カレンダ設定しました』	

6 メニュー/停止ボタンを押す

- もとの停止状態に戻ります。
- 日時設定を途中で中止したい時は、設定中に**メニュー/停止**ボタンを押します。

ちょっとこれを!

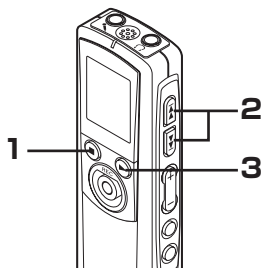
- 電池を交換すると日時がリセットされ、“dAtE”が点滅表示します。その場合は手順 ***3*** から操作して、日時を再度設定してください。
- 長い期間使用していると、時刻表示がずれることがありますので、その時は再度正しい時刻に設定しなおしてください。
- 電源を切った状態での液晶パネル表示は下記のとおりです。

  日時の設定あり…時間表示(表示を消すことはできません。)

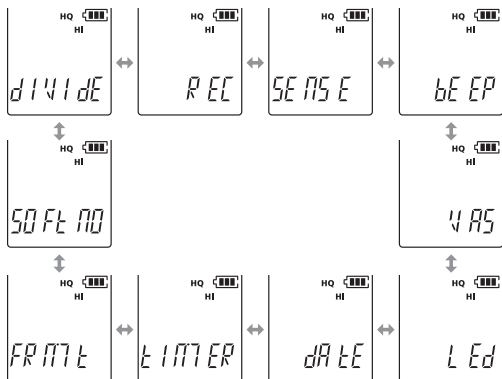
  日時の設定なし…液晶パネル表示なし

基本操作

メニューを設定する

共通操作

1. **停止状態でメニュー/停止ボタンを2秒以上押します。**
   - メニュー選択画面を表示します。
2. **スキップ/サーチ(|◀◀ または ▶▶|)ボタンを押して設定したいメニューを選択します。**
   - ボタンを押すたびに、21ページのようにメニュー画面が切り換わります。
3. **電源/再生ボタンを押すと、それぞれの設定画面を表示します(現在の設定が点滅しています)。**
   - **スキップ/サーチ**(|◀◀ または ▶▶|)ボタンを押して、各項目を選択し、**電源/再生**ボタンを押すと設定が決定し、各メニュー選択画面に戻ります。
     メニュー/停止ボタンを押すと、もとの停止画面に戻ります(設定の変更が反映されています)。
   - 設定中に、**メニュー/停止**ボタンを押した場合、設定をキャンセルして各メニュー選択画面に戻ります。

各種メニューと設定できる内容を次に示します。

HQ HI
dIVIdE ↔ REC ↔ SEnSE ↔ bEEP
SOFt nO VAS
FRmt ↔ tImER ↔ dAtE ↔ LEd

工場出荷時の設定値

①「dIVIdE」........	ファイル分割	n
②「REC」............	録音モード設定	HQ
③「SEnSE」.......	マイク感度設定	HI
④「bEEP」.........	BEEP音設定	On VOICE
⑤「VAS」............	VAS設定	OF
⑥「LEd」.............	録音LED	On
⑦「dAtE」...........	日時設定	1D10M06Y 0H00M
⑧「tImER」........	タイマー設定	OF tImER
⑨「FRmt」.........	フォーマット	n
⑩「SOFt nO」...	バージョン表示	–

ご注意

- メニュー表示中に約15分間何も操作しないと、電源が切れます。

メニュー設定の一覧

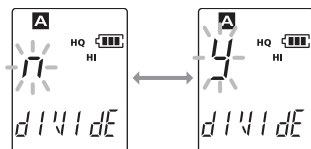
ここでは、各メニュー設定の詳細な説明をしています。

※ **設定方法…20ページの手順*1*～*3*を操作した後、以下①～⑩の各設定をおこなってください。**

① dIVIdE:ファイル分割

🔈『ファイル分割モードです』

ファイル分割機能を活用することにより不要な部分のカットや必要な部分の抽出ができます。

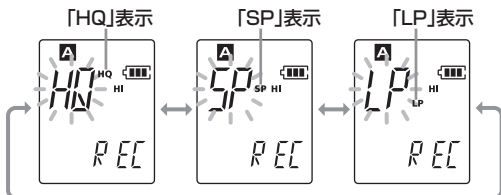
スキップ/サーチ(I◀◀ または ▶▶I)ボタンを押すたびに、以下のように画面が切り換わります。

「y」	現在の停止位置でファイル分割を実行。
「n」	VOICEメニュー選択画面に戻る。

- **一度分割したファイルは再び結合することができません。**
- **録音時間の短いファイルは、ファイル分割できません。**
- ファイル分割するにはメモリに空き容量が必要です。また、フォルダ内のファイル数が99になるとファイル分割できません。

② REC:録音モード設定

🔈『録音設定モードです』

録音モードを設定します。

スキップ/サーチ(|◀◀ または ▶▶|)ボタンを押すたびに、以下のように画面が切り換わります。

録音される場合、**HQ**の設定で録音されることをおすすめいたします。

● 録音可能時間 ●

録音可能時間は、何も録音データなどが入っていない状態で、1つの録音モードで最初から最後まで録音した場合の最大時間です。

HQ(高音質):ハイクオリティモード	約17時間30分
SP(標準):スタンダードモード	約90時間
LP(長時間):ロングモード	約145時間

- 長時間録音したい場合........LPモード(多少音質が落ちます)
- 高音質で録音したい場合...HQモード(録音可能時間が短くなります)
- 連続録音/再生の場合、途中で電池の交換が必要です。

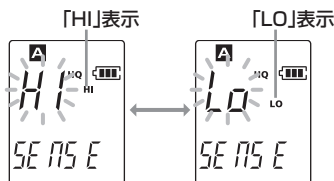
ご注意

- 録音モードの設定・変更は、新しいファイルに録音するときに有効になります。

③ SEnSE：マイク感度設定

🔊『マイク感度設定モードです』

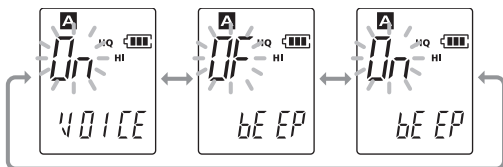
マイクの感度を設定します。

スキップ/サーチ（|◀◀ または ▶▶|）ボタンを押すたびに、以下のように画面が切り換わります。

「HI」… 静かな状況で録音するときに選択する。
「Lo」… 雑音の多い状況で録音するときに選択。音源の近くで、録音する。

④ bEEP：BEEP音設定

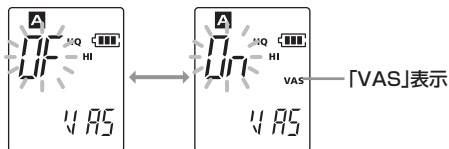
🔊『ビープ音設定モードです』

音声ガイドやビープ音（ピッ）のOn/OFを設定します。

スキップ/サーチ（|◀◀ または ▶▶|）ボタンを押すたびに、以下のように画面が切り換わります。

「On VOICE」.... 操作時、音声ガイドとビープ音(ピッ)とで設定・確認ができる。
「OF bEEP」....... **音声ガイドとビープ音(ピッ)との両方が解除される。**
「On bEEP」....... ボタンを押すと、ビープ音(ピッ)が鳴り、音声ガイドは鳴らない。

⑤ VAS:VAS設定

『VAS設定モードです』

VAS(音声起動録音)のOn/OFを設定します。
スキップ/サーチ(|◀◀ または ▶▶|)ボタンを押すたびに、以下のように画面が切り換わります。

「OF」.. 手動で録音の開始、停止をする。
「On」.. 録音状態で音声を感知したときに自動的に録音がはじまり、音声がとだえると録音が自動的に一時停止する。

ご注意

- 小さな音声のときは、この機能が働いて、録音できない場合があります。

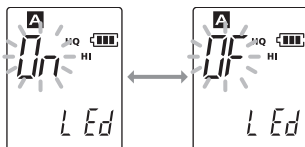
ちょっとこれを!

- 「マイクセンサーの感知レベル」については33ページを参照してください。

⑥ LEd:録音LED

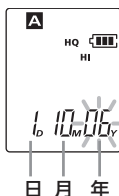
🔊『録音LED設定モードです』

録音LEDのOn/OFを設定します。

スキップ/サーチ(|◀◀ または ▶▶|)ボタンを押すたびに、以下のように画面が切り換わります。

「**On**」.. 録音時に録音LEDを点灯。
「**OF**」.. 録音時に録音LEDを消灯。

⑦ dAtE:日時設定

🔊『カレンダ設定モードです』

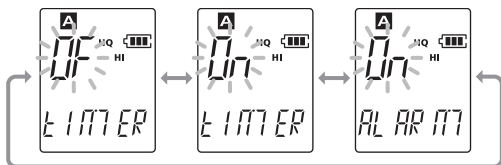
日時の設定(年月日・時分)をおこないます。

YY年**MM**月**DD**日、(12/24時間表示)、**HH**時**MM**分

● 17ページ「日時を設定する」参照。

⑧ tImER：タイマー設定

🔈『タイマー設定モードです』

アラーム設定、予約録音の設定をおこないます。

スキップ/サーチ（|◀◀ または ▶▶|）ボタンを押すたびに、以下のように画面が切り換わります。

「**OF tImER**」.... アラーム設定と予約録音を解除。
「**On tImER**」.... HH時MM分→**録音する時間**→**録音フォルダ**：設定した時間に録音を開始し、設定した時間、選択したフォルダにファイルを保存。
「**On ALARm**」. HH時MM分：アラーム音(約10秒)を鳴らす。

● 47～52ページ「タイマーを使用する」参照。

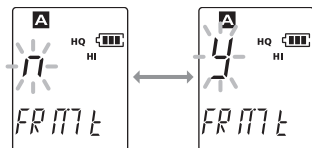
ご注意

- アラームと予約録音とを同時に設定することはできません。
- アラームと予約録音は、いずれか1回のみ設定することができます。

⑨ FRmt:フォーマット

🔈『メモリのフォーマットをおこないます』

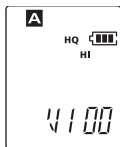
内蔵メモリをフォーマット(全データ消去)することができます。

スキップ/サーチ(|◀◀ または ▶▶|)ボタンを押すたびに、以下のように画面が切り換わります。

「n」... フォーマットを取りやめる。
「y」... 内蔵メモリ中の全データを消去。

● 44ページ「全データを消去する(フォーマットする)」参照。

⑩ SOFt nO:バージョン表示

🔈『バージョンを表示します』

ファームウェアのバージョンを表示します。

<バージョン1.00の場合の表示例>

録音する

録音をはじめる

風の強い場所など、環境によって録音状態が変わります。
必ず事前に試し録音して、正常に録音できることを確認してください。

ご注意

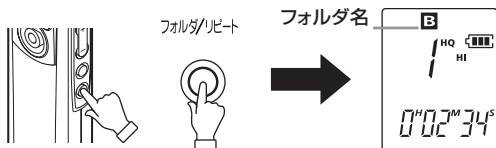
- 録音中に本機を持ち替えたり、ボタンなどをこすると、不要な音を録音してしまう場合がありますので、ご注意ください（外部マイクを使用すると、不要な音が録音されにくくなります）。
- 長時間録音するときは、新しい電池を用意して、電池残量が少なくなったら録音を停止し、新しい電池と交換してください。

1 録音モードを選択する

録音モードの設定は23ページ「メニューを設定する - 録音モード設定」をご覧ください。
録音する場合、**HQ**の設定で録音されることをおすすめいたします。

2 録音するフォルダを選択する

フォルダ/リピートボタンを押して、録音するフォルダ（A・B・C・D）を選択します。

🔈『Bフォルダ』

- A・B・C・Dが切り換わります。（フォルダについては、P59「フォルダとファイルについて」参照）

3 録音を開始する

録音/一時停止ボタンを押します。

録音LEDが点灯して、液晶パネルに“ REC ”を表示し録音を開始します(以降、録音モードはHQ (ハイクオリティモード)で説明します)。..... (23ページ「REC:録音モード設定」参照)

ファイル番号と録音残時間を表示します。

- 自動的に録音日時も記録されます。
- 録音はモノラル録音になります。
- 録音LEDの「On」、「OF」を選択できます。初期設定では「ON」に設定されています。
  26ページ「メニューを設定する - 録音LED」参照。

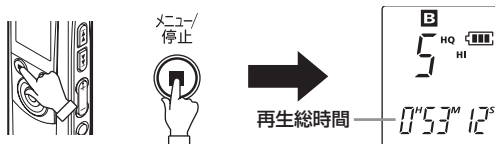
ご注意

- 本機で録音できる最大ファイル数は1フォルダにつき99ファイルとなります(最大396ファイル:99ファイル×4フォルダ)。
  ただし、録音残時間がない場合は、99ファイルまで録音できません。
- 録音残時間が残っていても、100以上のファイルを録音することはできません。100ファイル目を録音しようとすると“FULL”と表示されます。
  (🔊)『ファイルが一杯です。録音できません』)
  空いているフォルダに切り換えるか、不要なファイルを消去してください。
- 録音中に電池を抜くと、録音データは失われますので録音中に電池を抜かないでください。

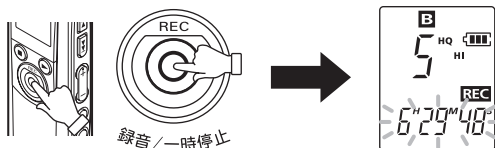
ファイル番号について

録音するたびに、新規のファイル番号が追加されて録音内容が記録されます。（ファイルについては、P59「フォルダとファイルについて」参照）

録音を停止するには

メニュー/停止ボタンを押します。

再生総時間を表示し、録音したファイルの先頭に戻ります。

録音を一時停止するには

録音中に録音/一時停止ボタンを押します。

録音残時間が点滅します。

再度**録音/一時停止**ボタンを押すと、録音を再開します。

マイク感度の設定

本機ではマイク感度（HI/Lo）の設定ができます。
初期設定では「HI」に設定されていますが、録音をされる前に試し録音をし、適切な感度に切り換えてください。
24ページ「メニューを設定する - マイク感度設定」参照。

録音内容をモニターするには

イヤホン(🎧)端子にイヤホンを差し込みます。その状態で録音を開始すると、録音している内容をイヤホンから聞くことができます。**ボリューム**(+または−)ボタンを押すと、モニター中にイヤホンから聞こえてくる音量を調節できます。

VAS:音声起動録音設定について

VASを「On」に設定しておけば、録音状態で音声を感知したときに自動的に録音を開始し、音声が一定のレベル以下になると録音が自動的に一時停止します。
VASの設定は25ページ「メニューを設定する - VAS設定」をご覧ください。

VAS設定中に録音/一時停止ボタンを押します。

● 録音待機状態になり、音声を感知すると自動的に録音を開始します。

※ **メニュー/停止**ボタンを押さない限り、停止状態になりません。また、電源を切ることもできません。

ご注意

● VAS設定が「On」に設定されている状態で録音を開始すると、約2秒間は無条件に録音されます。

● 音声レベルが約2秒間設定レベル以下になると、録音を一時停止します。

マイクセンサーの感知レベル

VAS設定を「On」に設定している場合は、録音または録音一時停止中に**スキップ/サーチ**（|◀◀ または ▶▶|）ボタンを押して、マイクセンサーの感知レベルを設定することができます。

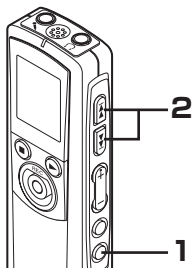
VASの感知レベルは「VAS：1〜VAS：5」の範囲で、数値を画面表示します（初期値＝3）。

数値が高い方が小さな音でも起動しやすくなりますが、雑音の多いところでは、逆に録音が止まらない場合があります。マイク感度を「HI」または「Lo」に切り換えて、ご使用の目的に合わせてVASレベルを調整してください。（24ページ「メニューを設定する - マイク感度設定」参照）

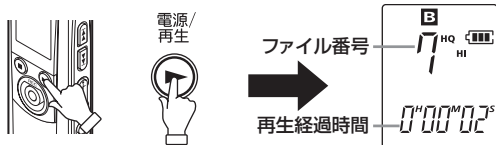
- 小さな音声のときは、VAS機能が働いて、録音できない場合があります。大切な録音をする場合は、この機能を「OF」にしてください。

再生する

再生をはじめる

1 再生するファイルを選択する

操作とはたらき	液晶パネル表示
1 フォルダ/リピートボタンを押して、再生するファイルが入っているフォルダ(A・B・C・D)を選択する 🔈『Bフォルダ』 ● A・B・C・Dが切り換わります。	B 1 HQ HI 0H02M34S
2 スキップ/サーチ(⏮ または ⏭)ボタンを押して、再生したいファイルを選択する	B 7 HQ HI 0H25M48S

再生を開始する

電源/再生ボタンを押します。

再生を開始します。

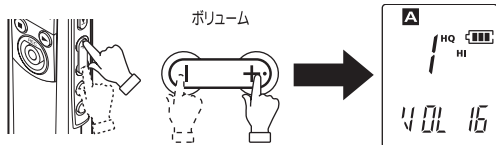
再生中はファイル番号と再生経過時間を表示します。

※ 同一フォルダ内の最後のファイルの再生が終了すると、自動的に停止します。

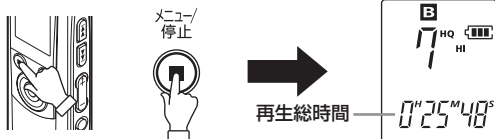
ご注意

- 容量の大きいファイルは、ボタンを押してから動作するまでの時間が少しかかることがあります。ファイル数が極端に多い場合も、ボタンを押してから動作するまでの時間が少しかかることがあります。

音量を調節する

再生または停止中に**ボリューム**(+または−)ボタンを押すと、下の画面が表示され音量を調節することができます。

- 音量レベル00〜20の範囲で調節できます。

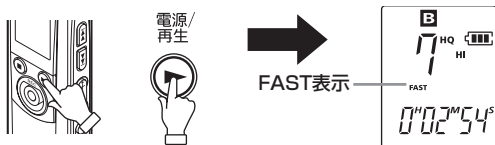
再生を停止するには

メニュー/停止ボタンを押します。

再生していたファイル番号とファイルの再生総時間を表示します。

電源/再生ボタンを押すと、続きから再生を再開します。

再生スピードを切り換えるには

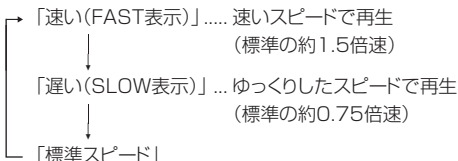
再生中に、再生スピードを切り換えることができます。

再生中に、電源/再生ボタンを押します。

電源/再生ボタンを押すたびに以下の順に切り換わります。

「速い(FAST表示)」..... 速いスピードで再生（標準の約1.5倍速）

↓

「遅い(SLOW表示)」... ゆっくりしたスピードで再生（標準の約0.75倍速）

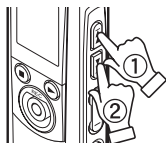
↓

「標準スピード」

ちょっとこれを！

- 再生を停止すると、再生スピードは標準スピードに戻ります。
- ファイルによっては正常に再生できない場合があります。

スキップ/サーチについて

再生を早送り・早戻しするには

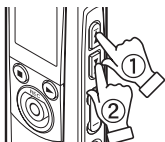
再生中に、スキップ/サーチ(|◀◀ または ▶▶|)ボタンを2秒以上押し続けます。

(早戻し) (早送り)

モード状態	スキップ/サーチボタンを押し続ける	このようになります
再生中	▶▶| (早送り)	現在再生しているファイルを早送りし、▶▶|ボタンを離すと再生状態に戻る
	|◀◀ (早戻し)	現在再生しているファイルを早戻しし、|◀◀ ボタンを離すと再生状態に戻る
ファイルの最後まで早送り	▶▶| (早送り)	次のファイルの先頭から早送り再生を続ける
ファイルの先頭まで早戻し	|◀◀ (早戻し)	ひとつ前のファイルの最後から早戻し再生を続ける
最後のファイル再生中	▶▶| (早送り)	ファイルの最後で停止状態になる
最初のファイル再生中	|◀◀ (早戻し)	最初のファイルの頭に戻り、停止状態になる

ちょっとこれを!

- **スキップ/サーチ**(|◀◀ または ▶▶|)ボタンを押し続けると、早送り・早戻し再生の速度は早くなっていきます。

ファイル送り・戻しするには

再生または停止中に、スキップ/サーチ(|◀◀ または ▶▶|)ボタンをポンと押します。

(ファイル戻し)(ファイル送り)

モード状態	スキップ/サーチボタンを押す	このようになります
停止中	|◀◀、▶▶|	前後のファイル番号を表示
再生中	▶▶| (ファイル送り)	次のファイル番号を表示し、頭から再生
	|◀◀ (ファイル戻し)	再生中のファイルの頭に戻り、続けて押すと、前のファイルの頭に戻り、再生を始める
最後のファイル再生中	▶▶| (ファイル送り)	最初のファイルの頭に戻り、再生を始める
最初のファイル再生中	|◀◀ (ファイル戻し)	最初のファイルの頭に戻り、続けてもう一度ポンと押すと、最後のファイルの頭に戻り再生を始める

ちょっとこれを!

- 連続でファイル送り・戻しをするには、停止中に**スキップ/サーチ**(|◀◀ または ▶▶|)ボタンを押し続けます。
- 停止中にファイルを選択した場合は、**電源/再生**ボタンを押して再生を開始してください。

リピート再生について

A-Bリピート機能について

A-Bリピート機能を使って、ファイル中の特定の区間を繰り返し再生することができます。

操作とはたらき	液晶パネル表示
1 再生中に、A-Bリピート再生したい場所の開始地点でフォルダ/リピートボタンを1回押す ● A地点(リピート開始地点)を決定し、" [ ] "を表示し、"A B"表示が点滅します。	
2 次に終了地点でフォルダ/リピートボタンをもう1度押す ● B地点(リピート終了地点)を決定し、"A B"表示が点灯します。これで特定の区間(A地点−B地点)をリピート再生します。 ● A-Bリピート再生中に、**フォルダ/リピート**ボタンを押すと、A-Bリピートを解除して再生状態に戻ります。	

ご注意

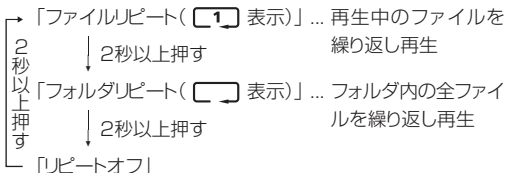
- A地点やB地点の設定後に早送り･早戻しをすると、リピート設定が解除されます。
- A-Bリピート設定中に、A地点決定後、そのまま再生中のファイルの最後まで到達した場合、そのファイルの最後をB地点と決定し、A-Bリピートを実行します。
- A地点とB地点の設定間隔は、2秒以上の間隔が必要です。

リピート再生するには

再生中のファイルまたは、選択中のフォルダ内の全ファイルを繰り返し再生することができます。

再生中に、フォルダ/リピートボタンを2秒以上押します。

フォルダ/リピートボタンを2秒以上押すたびに、以下の順に切り換わります。

「ファイルリピート（ 1 表示）」... 再生中のファイルを繰り返し再生
↓ 2秒以上押す
「フォルダリピート（ 表示）」... フォルダ内の全ファイルを繰り返し再生
↓ 2秒以上押す
「リピートオフ」
（2秒以上押す →「ファイルリピート」に戻る）

ちょっとこれを！

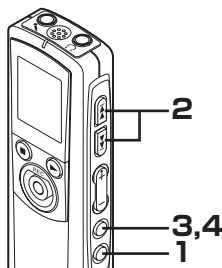
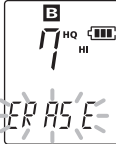
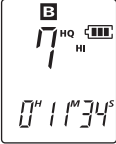
- リピート再生中に再生を停止すると、リピートオフになります。
- リピート再生中にリピートボタンをポンと押すと、リピートオフになります。

消去する

消去する時は、電池の残量が充分にあることを確認してください。
一度消去した音声は元に戻すことができません。

消去する

ファイルを消去する

次ページの手順 ***4*** まで操作すると、消去されます。

操作とはたらき	液晶パネル表示
1 フォルダ/リピートボタンを押して、消去するファイルが入っているフォルダ(A･B･C･D)を選択する 『Bフォルダ』 ● A･B･C･Dが切り換わります。	B 1 HQ HI 0H02M34S

操作とはたらき	液晶パネル表示

2 スキップ/サーチ(⏮ または ⏭)ボタンを押して、消去したいファイルを選択する

- 次の手順 **3** で**消去**ボタンを押した後でもファイルを選択できます。
- 消去を中止するには、**メニュー/停止**ボタンを押します。

B 7 HQ HI 0H25M48S

3 停止状態で、消去ボタンをポンと押す

🔈『ファイルを消去します』

- “ERASE”が点滅します。
- このとき、**スキップ/サーチ**(⏮ または ⏭)ボタンを押して消去するファイルの選択ができます。
- 消去できるファイルがない場合、消去ボタンを押しても、機能しません。
- 5秒間放置すると、もとの停止状態に戻ります。
- 次の手順 **4** で**消去されます。**

B 7 HQ HI ERASE

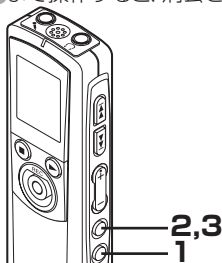
4 再度消去ボタンを2秒以上押す

🔈『消去しました』

- 選択したファイルを削除し、停止状態になります。
- 消去後のファイル番号は繰り上がります。

  例) ファイル「1,2,3」のファイル番号2を消去→ファイル番号3が2に繰り上がり、ファイル「1,2」となる。

フォルダ内の全ファイルを消去する

次ページの手順 **3** まで操作すると、消去されます。

操作とはたらき	液晶パネル表示
1 **フォルダ/リピートボタンを押して、消去するフォルダ(A・B・C・D)を選択する** 『Bフォルダ』 ● A・B・C・Dが切り換わります。 ● 次の手順 **2** で**消去**ボタンを押した後でもフォルダを選択できます。	
2 **停止状態で、消去ボタンを2秒以上押す** 『フォルダ内のファイルを消去します』 ● “ERASE”と消去するフォルダ名とが点滅します。 ● このとき、**スキップ/サーチ**(|◀◀ または ▶▶|)ボタンを押して消去するフォルダの選択ができます。 ● 5秒間放置すると、もとの停止状態に戻ります。 ● 消去を中止するには、**メニュー/停止**ボタンを押します。 ● 次ページの手順 **3** で**消去されます。**	

操作とはたらき	液晶パネル表示
3 再度消去ボタンを2秒以上押す 🔈『消去しました』 ● 選択したフォルダ内のすべてのファイルが削除され、停止状態になります。	

全データを消去する（フォーマットする）

内蔵メモリの内容がすべて消去されます。消去する前に必要なデータは必ずバックアップしておいてください。

（バックアップ方法については53ページをご覧ください。）

必ず電池残量を確認してから実行してください。

操作とはたらき	液晶パネル表示
1 停止状態でメニュー/停止ボタンを2秒以上押す 🔈『ファイル分割モードです』 ● メニュー選択画面を表示します。	A HQ HI dIVIdE

操作とはたらき	液晶パネル表示
2 **スキップ/サーチ(I◀◀ または ▶▶I)ボタンを押してFRmtを選択する** 🔈『メモリのフォーマットをおこないます』	
3 **電源/再生ボタンを押す** ● フォーマット画面を表示します。	
4 **スキップ/サーチ(I◀◀ または ▶▶I)ボタンを押してyを選択する** ● フォーマットを途中で中止するには、**メニュー/停止**ボタンを押します。	
5 **電源/再生ボタンを押す** 🔈『内蔵メモリをフォーマットしました』 ● “[ ]”→“OK”が表示されてメニュー選択画面に戻り、メモリ内の全データを消去します。	

6 **メニュー/停止ボタンを押す**

● もとの停止状態に戻ります。

表示する

停止状態で**メニュー/停止**ボタンを押すと、画面表示が以下の順番で切り換わります。

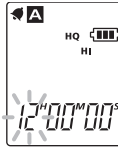
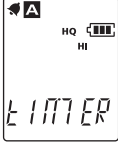
表示順	再生対象ファイル有	再生対象ファイル無
1	再生総時間	再生総時間
2	現在時間	現在時間
3	現在日付	現在日付
4	録音残時間	録音残時間
5	録音時間	—
6	録音日付	—

タイマーを使用する

タイマーを設定する前には必ず日時を設定してください。

● 17ページ「日時を設定する」を参照ください。

アラームを設定する

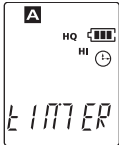
指定時間にアラーム音を10秒間鳴らすことができます。

操作とはたらき	液晶パネル表示
1 停止状態でメニュー/停止ボタンを2秒以上押す 『ファイル分割モードです』 ● メニュー選択画面を表示します。	A HQ HI dIVIdE
2 スキップ/サーチ(◀◀ または ▶▶)ボタンを押してtIMERを選択する 『タイマー設定モードです』	
3 電源/再生ボタンを押す ● タイマー選択画面を表示します(現在の設定が点滅しています)。	

操作とはたらき	液晶パネル表示
4 スキップ/サーチ(⏮ または ⏭)ボタンを押してOn ALARMを選択する	
5 電源/再生ボタンを押す ● アラーム時刻設定画面を表示します(時表示が点滅しています)。	
6 スキップ/サーチ(⏮ または ⏭)ボタンを押して時を設定する	
7 電源/再生ボタンを押す ● 時が決定し、次の分表示が点滅します。 ● 同様の操作で、分を設定した後、**電源/再生**ボタンを押してください。 アラーム時刻が設定されます。 🔈『アラームを設定しました』 ● アラームを設定し、メニュー選択画面に戻ります。 ● アラームを設定すると、" 🔔 "を表示します。アラーム実行後は、表示が消えます。	A HQ HI tIMER

8 メニュー/停止ボタンを押す

- もとの停止状態に戻ります。
- 指定時間になると、アラーム音が鳴ります。
- アラーム設定を途中で中止したい時は、設定中に**メニュー/停止**ボタンを押します。

予約録音する

指定時間に録音を開始することができます。録音したファイルは指定したフォルダに作成されます。

操作とはたらき	液晶パネル表示
1 停止状態でメニュー/停止ボタンを2秒以上押す 🔈『ファイル分割モードです』 ● メニュー選択画面を表示します。	
2 スキップ/サーチ(⏮ または ⏭)ボタンを押してtIMERを選択する 🔈『タイマー設定モードです』	
3 電源/再生ボタンを押す ● タイマー選択画面を表示します(現在の設定が点滅しています)。	

操作とはたらき	液晶パネル表示
4 スキップ/サーチ(⏮ または ⏭)ボタンを押してOn tIMERを選択する	
5 電源/再生ボタンを押す ● 予約録音開始時刻設定画面を表示します(時表示が点滅しています)。	
6 スキップ/サーチ(⏮ または ⏭)ボタンを押して時を設定する	
7 電源/再生ボタンを押す ● 時が決定し、次の分表示が点滅します。 ● 同様の操作で分、録音時間(30m、60m、120m、ALL※から選択)を設定し、**電源/再生**ボタンを押すと、予約録音-フォルダ指定画面を表示します(現在の設定が点滅しています)。 ※ 30m .... 30分 60m .... 1時間 120m ...... 2時間 ALL .... 録音残時間がなくなるまで	

操作とはたらき	液晶パネル表示
8 スキップ/サーチ(|◀◀ または ▶▶|)ボタンを押して録音するファイルを保存するフォルダを選択する	
9 電源/再生ボタンを押す 予約録音が設定されます。 『予約録音を設定しました』 ● 予約録音を設定し、メニュー選択画面に戻ります。 ● 予約録音を設定すると、“ ”を表示します。予約録音実行後は、表示が消えます。	A HQ HI tIMER

10 メニュー/停止ボタンを押す

- もとの停止状態に戻ります。
- 指定時間になると、録音を自動的に開始し、録音したファイルが指定したフォルダ内に作成されます。
- 予約録音設定を途中で中止したい時は、設定中に**メニュー/停止**ボタンを押します。
- 録音残時間がない、ファイルがいっぱいの場合は録音できません。

ご注意

- アラームや予約録音を使用する時は、電池の残量が充分にあることを確認してください。

アラームまたは予約録音の設定時間になると

動作状態	アラーム動作	予約録音動作
電源「切」	自動的に電源が入り、アラーム音が鳴る	自動的に電源が入り、録音を開始する
停止中	アラーム音が鳴る	録音を開始する
再生中	再生中の音声が中断されて、アラーム音が鳴り、画面に“ ”が点滅して再生はそのまま継続する	再生がそのまま継続されて、録音は始まらずに画面に“ ”が点滅する
録音中	録音がそのまま継続されて、アラーム音は鳴らずに画面に“ALARM”を表示して“ ”が点滅する	録音がそのまま継続されて、予約録音は始まらずに画面に“ ”が点滅する

ご注意

- 予約録音中に**メニュー/停止**ボタンを押すと停止状態になります。

ちょっとこれを!

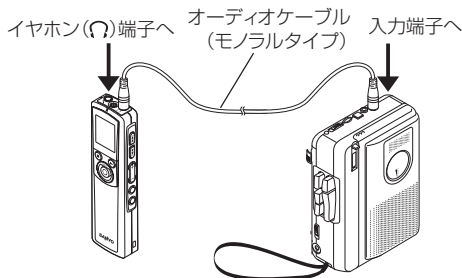
- アラーム音が鳴っている時に**メニュー/停止**ボタンを押してアラーム音や点滅表示を止めることができます。
- アラーム音が鳴った後、または予約録音動作後は、それらの動作前の動作(状態)に戻ります。

外部機器と接続する

外部機器へ録音(バックアップ)する

1. 本機の音量を調節します。

● 35ページ「音量を調節する」参照。

2. ミニプラグ(3.5φ)つきで、**モノラルタイプ**のオーディオケーブル(市販品)を、本機のイヤホン(🎧)端子と外部機器の入力端子に接続します。

3. 外部機器の録音を開始します。

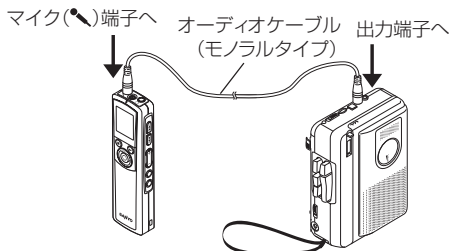
4. 録音したいファイル(録音内容)を選択し、本機の再生を開始します。

● 34ページ「再生する」参照。

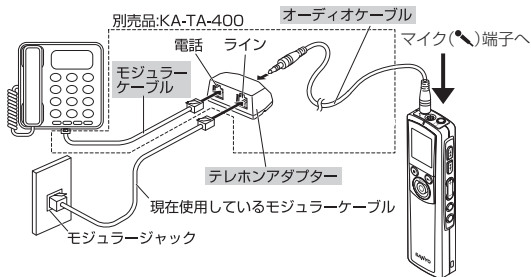
ご注意

- テープレコーダーなどの音声(ライン)入力端子を使用して接続する場合は「抵抗なし」オーディオケーブル(モノラルタイプ)をご使用ください。
- バックアップ前には必ず試し録音をして、本機側で音量の調節をしてください。
- ステレオ対応機器へ録音をしても、モノラル音声での録音となります。

外部機器の音声を録音する

外部機器の出力をボイスレコーダーのマイク( )端子に接続してください。

電話の音声を録音する

(別売品:電話録音キットKA-TA-400使用時)

電話録音キットを下記のように接続してください。

ご注意

- 必ず事前に試し録音をしてください。
- 本機へはモノラル音声での録音となります。
- ビジネスホンやホームテレホンなど対応していない電話機があります。
- 携帯電話を録音したい場合は市販の録音アダプタをご購入ください。

故障かな？と思うまえに

販売店にご相談になる前に、下記をお確かめください。直らない場合は、お買い上げの販売店へご相談ください。本書に記載ない場合は、より詳細な情報やその他のよくある質問は、当社ホームページのサポートページ”http://www.sanyo-audio.com/support/icr/index.html”にて随時更新しています。そちらも併せてご覧ください。

本機が動作しない

原　　因	電池が正しく入っていないか、電池切れである
解決方法	電池が正しく入っていることを確認してください。一度電池を完全に抜いてから、電池を正常に入れ直してください。または新しい電池に換えてください。（12ページ）

原　　因	内蔵メモリが異常である
解決方法	内蔵メモリをフォーマット（初期化）してから、再度録音しなおしてください。なお、内容は全て消去されます。（44ページ）

音声が聞こえない

原　　因	録音したファイルがない
解決方法	録音されたファイルがあるか確認してください。（30、35ページ）

原　　因	音量が小さい
解決方法	**ボリューム**（＋または－）ボタンを押して、音量を調節してください。（35ページ）

ボタンを押しても反応しない

原　　因	誤動作防止機能(ホールド機能)が設定されている
解決方法	誤動作防止機能(ホールド機能)を解除してください。(15ページ)

スピーカーから音声が聞こえない

原　　因	イヤホンが接続されている
解決方法	イヤホンを本機から抜いてください。(16ページ)

ファイル分割ができない

原　　因	メモリの空き容量が足りない
解決方法	不要なファイルを消去してください。(41ページ)

原　　因	ファイルの録音時間が短すぎる
解決方法	ファイル分割は録音時間の長いファイルでおこなってください。(22ページ)

音声ガイドが使用できない

原　　因	BEEP音設定が音声ガイドになっていない
解決方法	メニュー設定からBEEP音設定で音声ガイド(On VOICE)を選択設定してください。(24ページ)

録音するとノイズが聞こえる

解決方法	内蔵メモリのフォーマット（初期化）をおこなってください。なお、内容は全て消去されます。（44ページ）

再生音にガサガサ雑音が入る

解決方法	録音中に本機や、本機を握っている手や指を動かすと、その音が録音されてしまいます。録音中はできるだけ本機を動かさないようにしてください。

遠くの音が録音されない

解決方法	周囲の状況にもよりますが、基本的に遠くの音は録音できません。話している人と本機との距離は約1メートルを目安にしてください。

カレンダーが正しく表示されない

解決方法	電源を入れた時に"dAtE"が点滅表示していると、日時設定が初期化されていますので日時を再設定してください。（17ページ）

よくあるご質問(Q&A)

Q:マンガン電池や充電池は使えますか?

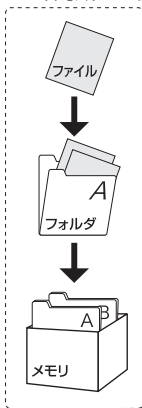
A: マンガン電池、ニカド電池は使用できません。アルカリ乾電池のご使用をおすすめします。当社の充電池「エネループ(eneloop)」も使用できますが、アルカリ乾電池に対して持続時間は約70%となります。また、電圧が異なるため、本機の電池残量表示が正しく表示されない場合があります。なお、オキシライド電池も使えますが、電池の持続時間はアルカリ乾電池の場合とほぼ同じになります。

Q:録音可能時間とは1つのファイルごとの録音可能時間ですか?

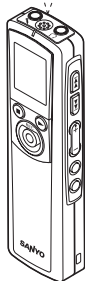
A: いいえちがいます。
各録音モードの録音可能時間とは、内蔵メモリ内に録音ファイルが何もない状態で、録音モードを変えることなく最初から最後まで録音した場合の合計時間です。例えば、1ファイルで録音残時間がなくなるまで録音すると、ファイルやフォルダを変更しても、それ以上は録音できません。

フォルダとファイルについて

■ 本機のフォルダ／ファイルについて

1回の録音単位を「**ファイル**」、その「ファイル」を入れておく場所を「**フォルダ**」と呼びます。
本機にはA,B,C,Dの「**フォルダ**」が用意されており、「**ファイル**」はいずれかの「フォルダ」に収納されて「内蔵**メモリ**」に保存されます。

● **ファイル**
録音操作(録音→停止)をするごとに作成されます。(録音順に1、2、3…とファイル番号がつきます。) また、ファイルは上書き録音されることがありません。

● **フォルダ**
Aフォルダは会議用、Bフォルダは英会話レッスン用など、用途に合わせてファイルの収納場所を分ければ、あとで必要なファイルが探しやすくなります。

● **内蔵メモリ**
内蔵メモリ内をどう整理するか(どのフォルダを使うか、また、各フォルダにファイルをいくつ入れるか)は、内蔵メモリ内の録音可能時間(23ページ参照)や最大ファイル数(396ファイル:99ファイル×4フォルダ)を超えない限り、自由に設定できます。

お手入れについて

お手入れ

柔らかい布でふいてください。汚れがひどいときは、柔らかい布でからぶきをしてください。

- ベンジンやアルコール、シンナーなどでふいたりしますと、変質、変色することがありますので使用しないでください。また、殺虫剤もかからないようにご注意ください。

温度上昇について

本機を長時間お使いになると、本体の温度が上昇することがありますが、故障ではありません。

主な仕様

内蔵メモリ　　　：256MB
録音時間　　　　：[HQ時] 約 17時間30分
[SP時] 約 90時間
[LP時] 約145時間
録再周波数特性：400〜3,000Hz(HQ時)
400〜3,000Hz(SP時)
400〜2,500Hz(LP時)
入出力端子　　：
・ イヤホン3.5φミニ　インピーダンス16Ω
・ 外部マイク3.5φミニ　プラグインパワー対応
スピーカー　　　：8Ω(23mm Dia.)
動作温度　　　　：+5℃〜+35℃
定格出力　　　　：60mW(JEITA/DC)
電　源　　　　　：単4形アルカリ乾電池×1本
電池持続時間　：アルカリ乾電池　約8時間
(連続録音時間:HQモード、録音LED OFF時)
アルカリ乾電池　約6時間(スピーカー再生時)
※ 連続録音再生時間は、電池の種類、メーカー、保管状態、使用条件、使用周囲温度などによって変わります。上記の時間はあくまで目安であり、保証するものではありません。
時計　　　　　　：月差±60秒
最大外形寸法　：幅30×高さ107.5×奥行き16mm
質　量　　　　　：約44g(電池含む)
付属品　　　　　：
外部マイク（1）、かんたん操作ガイド（1）、イヤホン（1）
単4形アルカリ乾電池（1）、本書(保証書付)（1）

※ 内蔵メモリの特性により、録音時間が短くなることがあります。
※ 本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

保証書とアフターサービス

保証書について

- この商品には保証書がついています。お買い上げの際、販売店が発行します。
- 所定事項の記入をご確認のうえ内容をよくお読みになって、大切に保管してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より**1年間**です。

アフターサービスについて

調子が悪いときはまずチェックを

この説明書の55ページからをもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときはサービスへ

お買い上げ店か、または「お客さまご相談窓口」にご相談ください。

お問い合わせの際は、本機の電池ケース内に貼ってあるラベルに書かれた製造番号をお知らせください。

保証期間中の修理は

保証書の規定に従い、お買い上げの販売店が修理させていただきます。製品に保証書を添えてご持参ください。

保証期間経過後の修理は

修理により機能が維持できる場合は、お客さまのご要望により有料修理いたします。

部品の保有期間について

デジタルボイスレコーダーの補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)の保有期間は、製造打ち切り後6年間です。この部品保有期間を修理可能な期間とさせていただきます。保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能の場合がありますので、お買い上げ店または「お客さまご相談窓口」にご相談ください。

お客さまご相談窓口

まずはお買い上げ販売店へ

家電製品の修理のご依頼やご相談は、お買い上げ販売店へお申し出ください。

転居されたり、贈答品などでお困りの場合は

下記の相談窓口にお問い合わせください。
総合相談窓口: 家電製品についての全般的なご相談
修理相談窓口: 修理サービスについてのご相談

総合相談窓口（全般的なご相談）

三洋電機(株) お客さまセンター

相談受付時間　9:00～18:30（365日）

☎ 050-3116-3434

※上記番号をご利用できない場合は
大阪(06)6994-9570におかけください。

郵便またはFAXでご相談される場合

- **三洋電機(株)お客さまセンター**
  FAX ☎ (06)6994-9510
  〒570-8677 大阪府守口市京阪本通2-5-5

修理相談窓口（修理サービスについてのご相談）

三洋コンシューママーケティング(株)

受付時間　月曜日～金曜日　[9:00～18:30]
土曜・日曜・祝日　[9:00～17:30]

東コールセンター

関東・甲信越地区	東　京	050-3116-2222 東京 (03)5302-3401
	福　島	
	新　潟	
	長　野	
北海道地区	札　幌	050-3116-2333
東北地区	宮　城	050-3116-2444

西コールセンター

近畿・北陸・四国地区	大　阪	050-3116-2555 大阪 (06)4250-8400
	金　沢	
	高　松	
中部地区	名古屋	050-3116-2666
中国地区	広　島	050-3116-2777
九州地区	福　岡	050-3116-2888

沖縄地区※	沖　縄	098-944-5018

※ **受付時間**　月曜日～土曜日
（日曜、祝日および当社休日を除く）
[9:00～12:00 、13:00～17:30]

「持込み修理および部品」についてのご相談は、各地区サービスセンターで承っております。
受付時間：月曜日～土曜日（祝日を除く）　[9:00～17:30]

お客さまご相談窓口におけるお客さまの個人情報のお取扱いについて

お客さまご相談窓口でお受けした、お客さまのお名前、ご住所、お電話番号などの個人情報は適切に管理いたします。また、お客さまの同意がない限り、業務委託の場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行いません。

<利用目的>

- お客さまご相談窓口でお受けした個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問合せおよび修理の対応のみを目的として用います。なお、この目的のために三洋電機(株)および関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

<業務委託の場合>

- 上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を行わせると共に、適切な管理・監督をいたします。

個人情報のお取り扱いについての詳細は、ホームページ http://www.sanyo.co.jpをご覧ください。

北海道地区			
札幌	(011)831-9201	〒003-0013	札幌市白石区中央三条4-1-36
函館	(0138)48-8301	〒041-0824	函館市西桔梗町589-295
苫小牧	(0144)57-8707	〒059-1364	苫小牧市沼ノ端230-1034
旭川	(0166)22-2421	〒070-0073	旭川市曙北三条7-3-3
北見	(0157)23-4871	〒090-0037	北見市山下町4-7-14
釧路	(0154)22-1576	〒085-0035	釧路市共栄大通3-1-6 青木ビル

東北地区			
仙台	(022)287-8351	〒984-0032	仙台市若林区荒井字丑ノ頭43-1
青森	(017)729-3401	〒030-0141	青森県青森市大字上野字山辺29-5
八戸	(0178)28-9225	〒039-1121	青森県八戸市卸センター1-6-7
盛岡	(019)623-1600	〒020-0824	岩手県盛岡市東安庭2-12-1

東 北 地 区（つづき）

水　沢	(0197)23-6621	〒023-0003	奥州市水沢区佐倉河字羽黒田45
山　形	(023)641-1769	〒990-2331	山形県山形市飯田西4-5-35
酒　田	(0234)23-3817	〒998-0842	山形県酒田市亀ヶ崎6-7-16
秋　田	(018)862-6551	〒011-0901	秋田県秋田市寺内イサノ93-1
郡　山	(024)945-6793	〒963-0107	福島県郡山市安積3-120

関 東 ・ 甲 信 越 地 区

さいたま	(048)778-3095	〒362-0025	埼玉県上尾市上尾下780-1
坂　戸	(049)284-8900	〒350-0214	埼玉県坂戸市千代田5-3-17
栃　木	(028)614-3883	〒321-0111	栃木県宇都宮市川田町字免ノ内　765-5
茨　城	(0298)64-4751	〒300-3261	茨城県つくば市花畑2-15-3
水　戸	(029)251-4125	〒311-4152	茨城県水戸市河和田3-2386-1
群　馬	(0270)40-7611	〒372-0003	群馬県伊勢崎市華蔵寺町87-1
新　潟	(025)285-2431	〒950-0942	新潟県新潟市小張木2-16-43
長　岡	(0258)46-8065	〒940-2127	新潟県長岡市新産2-9-4
上　越	(025)543-3535	〒942-0081	新潟県上越市五智 1-11-8 斉藤オフィス
城　東	(03)5697-8160	〒120-0005	東京都足立区綾瀬7-22-15 綾瀬7丁目ビル
城　北	(03)5914-3413	〒174-0051	東京都板橋区小豆沢1-23-10
城　西	(03)5347-0761	〒167-0032	東京都杉並区天沼3-12-12 テック杉並
東　京	(03)5803-3541	〒113-0033	東京都文京区本郷3-22-5 住友不動産本郷ビル5F
武蔵野	(042)364-7721	〒183-0033	東京都府中市分梅町5-9-1
戸　塚	(045)827-2831	〒224-0806	神奈川県横浜市戸塚区上品濃9-14
相模原	(042)788-2760	〒194-0012	東京都町田市金森851-3
平　塚	(0463)55-3926	〒254-0014	神奈川県平塚市四之宮3-20-60

関東・甲信越地区（つづき）

京浜	(044)740-3530	〒211-0041	神奈川県川崎市中原区下小田 5-11-21
千葉	(043)208-3810	〒260-0842	千葉県千葉市中央区南町 3-7-15
鎌ケ谷	(047)441-0111	〒273-0105	千葉県鎌ケ谷市鎌ケ谷 7-6-59
山梨	(055)226-2561	〒400-0035	山梨県甲府市飯田4-8-23

中部地区

名古屋	(052)979-3455	〒461-0025	愛知県名古屋市東区徳川 1-901 サンエース徳川ビル1F
名古屋西	(052)485-3620	〒453-0816	愛知県名古屋市中村区京田町 2-1
岡崎	(0564)23-3418	〒444-0860	愛知県岡崎市明大寺本町 1-20
岐阜	(058)246-3417	〒501-6006	岐阜県羽島郡岐南町伏屋 1-35
静岡	(054)236-0691	〒422-8034	静岡市駿河区高松2-26-10
沼津	(055)935-0501	〒410-0822	静岡県沼津市下香貫七面 1152-2
浜松	(053)461-8685	〒430-0812	静岡県浜松市本郷町123
松本	(0263)40-3411	〒390-0852	長野県松本市島立1064-1
長野	(026)299-9501	〒388-8006	長野県長野市篠ノ井御幣川 字東松島1000-2
金沢	(076)292-2060	〒921-8005	石川県金沢市間明町2-100
富山	(076)422-7020	〒939-8211	富山県富山市二口町1-13-8
福井	(0776)53-7134	〒910-0834	福井県福井市丸山1-1002
三重	(059)236-5195	〒514-0111	三重県津市一身田平野 285-2

近畿地区

大阪	(06)6992-6235	〒570-0086	大阪府守口市竹町4-13
大阪南	(06)6761-4600	〒543-0001	大阪府大阪市天王寺区上本町 5-1-14三洋ビル2F
大阪東	(0729)65-1811	〒578-0903	大阪府東大阪市今米2-3-29
阪和	(072)221-8571	〒590-0026	大阪府堺市向陵西町2-1-24

近　畿　地　区（つづき）

京　　都	(075)645-1434	〒612-8427	京都市伏見区竹田真幡木町26-1
三　　丹	(0773)24-3405	〒620-0062	京都府福知山市久市町290番地　和久市岩掘ビル2F
奈　　良	(0744)22-7888	〒634-0837	奈良県橿原市寺田町113-1
滋　　賀	(077)545-2221	〒524-0021	滋賀県守山市吉身4-1-24 南井産業第3ビルB棟
和 歌 山	(073)473-7112	〒640-8301	和歌山県和歌山市岩橋1636-1
田　　辺	(0739)22-7520	〒646-0051	和歌山県田辺市稲成町南江原318
神　　戸	(078)641-1251	〒653-0038	兵庫県神戸市長田区若松町2-1-9ピアザビル3F
阪　　神	(06)6432-3401	〒661-0026	兵庫県尼崎市水堂町4-17-6
姫　　路	(0792)82-7892	〒670-0943	兵庫県姫路市市之郷町1-9
淡　　路	(0799)22-6015	〒656-0478	兵庫県南あわじ市　市福永536-1

中　国　地　区

広　　島	(082)293-6511	〒733-0012	広島県広島市西区中広町2-1-2
福　　山	(084)954-4101	〒721-0952	広島県福山市曙町4-22-10
岡　　山	(086)245-1634	〒700-0973	岡山県岡山市下中野703-101
津　　山	(0868)22-6133	〒708-0002	岡山県津山市上河原239-10
鳥　　取	(0857)24-2930	〒680-0843	鳥取県鳥取市南吉方3-107
浜　　田	(0855)22-7883	〒697-0023	島根県浜田市長沢町3049
松　　江	(0852)23-1183	〒690-0044	島根県松江市浜乃木2-15-3
山　　口	(083)973-3391	〒754-0024	山口県山口市小郡若草町2-6

四　国　地　区

四　　国	(0896)23-3416	〒799-0404	四国中央市三島宮川2-732-4
愛　　媛	(089)979-3486	〒799-2655	愛媛県松山市馬木町274番地
香　　川	(087)843-1840	〒761-0101	香川県高松市春日町片田1657-1
高　　知	(088)831-2570	〒780-8007	高知県高知市仲田町6-12
徳　　島	(088)699-4131	〒771-0219	徳島県板野郡松茂町笹木野字八北開拓189-1

九州地区			
福　　岡	(092)928-3414	〒818-8534	福岡県筑紫野市紫6-1-1
北 九 州	(093)521-5286	〒802-0004	福岡県北九州市小倉北区鍛冶町2-4-7
中 九 州	(0942)37-3934	〒830-0038	福岡県久留米市西町105-18
長　　崎	(095)813-3545	〒851-0101	長崎県長崎市古賀町1006-5
佐 世 保	(0956)31-7635	〒857-1162	長崎県佐世保市卸本町17-1
熊　　本	(096)357-1122	〒861-4106	熊本県熊本市南高江3-2-88
八　　代	(0965)35-3483	〒866-0871	熊本県八代市田中東町12-7
大　　分	(097)543-3454	〒870-0829	大分県大分市椎迫5-6組
宮　　崎	(0985)29-3441	〒880-0022	宮崎県宮崎市大橋3-224
鹿 児 島	(099)251-4615	〒890-0068	鹿児島県鹿児島市東郡元町11-10

沖縄地区			
沖　　縄	(098)944-5018	〒903-0103	沖縄県中頭郡西原町小那覇1303 沖縄三洋販売(株)サービス部

(240306I)

☆住所・電話番号は、ご通知なしに変更することがありますので、ご了承ください。

無料修理規定

お買い上げの日から保証期間中に、取扱説明書、本体ラベルその他の注意書きに従った使用状態で故障した場合には、本書記載内容にもとづき、お買い上げの販売店が無料修理いたしますので、商品と本書をご持参ご提示ください。

1. 保証期間でも次のような場合には有料修理となります。
   イ. 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
   ロ. お買い上げ後の取付場所の移動、落下、引っ越し、輸送等による故障または損傷。
   ハ. 火災・地震・水害・落雷・その他の天災地変ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障または損傷。
   ニ. 業務用としての使用、車両・船舶への搭載など一般家庭以外に使用された場合の故障または損傷。

無料修理規定(つづき)

ホ. 本書の提示がない場合。

ヘ. 本書にお買い上げ年月日、お客さま名、販売店名の記入がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。

ト. 消耗品の交換・仕様変更など。

2. 保証期間内でも商品を修理窓口へ送付された場合の送料や出張修理をおこなった場合の出張料はお客様の負担となります。
3. ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
4. ご贈答品等で本書に記入の販売店に修理をご依頼になれない場合には、「お客さまご相談窓口」をご覧のうえ、もよりの窓口にお問い合わせください。
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。 Effective only in Japan.
6. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。 従ってこの保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明な場合は、お買い上げの販売店または「お客さまご相談窓口」にお問い合わせください。

- 保証期間経過後の修理または補修用性能部品の保有期間について詳しくは「保証書とアフターサービス」(58ページ)をご覧ください。

索引

ア行

イヤホン .... 9、16
イヤホン端子 .... 10、16
A-Bリピート 39
液晶パネル 11
オートパワーオフ機能 14

カ行

外部マイク 16

サ行

再生スピード 36
全ファイル消去 43

タ行

タイマー設定 27
電池 .... 6、12、13

ナ行

日時設定 26

ハ行

早送り・早戻し 37
バージョン表示 28
BEEP音 24
ファイル送り・戻し 38
ファイル消去 41
ファイル番号 .... 30、31、35
ファイル分割 22
フォルダ消去 43
フォーマット .... 28、44
VAS設定 25

マ行

マイク感度 .... 24、31
マイクセンサーの感度 33
マイク端子 .... 10、16

ラ行

リピート再生 40
レジューム機能 15
録音一時停止 31
録音LED 26
録音モード .... 23、29

三洋電機株式会社
パーソナルエレクトロニクスグループ
DIカンパニー　国内販売担当
〒574-8534　大阪府大東市三洋町1番1号
ボイスレコーダーサポートホームページアドレス
http://www.sanyo-audio.com/support/icr/index.html

（JP0）　　8SF69-00661A-